



2018年1月8日

PI 9847 SM/Ma

ボッシュが CES 2018 でドローンとロボティクス向け ハイパフォーマンス アプリケーションを発表 飛行性能とナビゲーション機能を向上させる MEMS センサー BMI088

- ▶ 高度な耐振動性と振動制御
- ▶ 大きな温度変化に対する安定性
- ▶ 自動車業界で実証された低ドリフトジャイロスコープと優れた加速度センサー性能
- ▶ CES でのボッシュのブース: ラスベガス コンベンションセンター、セントラルホール 14028

米国、ラスベガスで開催される 2018 コンシューマー・エレクトロニクス・ショーにおいて、ボッシュ・センサーテックはドローンやロボティクス アプリケーション向けの高度な耐振動性を備えたハイパフォーマンス慣性センサー (IMU)「MEMS センサー BMI088」を発表します。

BMI088 はボッシュが自動車テクノロジーで実証した極めて高い安定性を誇るジャイロスコープを実装しています。IMU は大きな温度変化環境下における低ノイズ、低ドリフトを実現します。

ドローン・ロボティクスに最適

ステファン・フィンクバイナー、ボッシュ・センサーテック CEO はこう話します。「ドローンやロボティクスといった高度なアプリケーションには極めて高い安定性とハイパフォーマンスの IMU が求められます。ボッシュ・センサーテックの多様な MEMS センサー ポートフォリオに新たに加わった BMI088 は、振動が多い環境下のアプリケーションにとって理想的なセンサーです。」

BMI088 の性能、堅牢性、安定性によって、振動の多い自然環境においてドローンを正確に操作することが簡単になります。この 最新 IMU は、高度測定用の BMP38x 気圧センサーや進行方向検出用の BMM150 地磁気センサーなど他のボッシュセンサーとの互換性があります。ボッシュのこの包括的なセンサーは、ドローンにとって完璧なソリューションです。

BMI088 は産業用ロボットだけでなく、家庭用の掃除機やコミュニケーションロボット、自立型バイクなどのロボティクス アプリケーションにも最適です。デコボゴな道路走行や内蔵モーターによる振動を抑える BMI088 によって、一貫して正確な操作を実現します。

自動車業界で実証されたジャイロ스코ープと低 TCO 加速度計

BMI088 は 16 ビット 3 軸加速度センサーと 16 ビット 3 軸ジャイロ스코ープで構成されています。この IMU によって、ボッシュは自動車業界で実証されたジャイロテクノロジーを最新の低 TCO 加速度センサーと統合しました。BMI088 は BMI055 とピン配置に互換性があるため、既存の設計への統合が簡単な上、 $3.0 \times 4.5 \times 0.95 \text{ mm}^3$ といったコンパクトなパッケージに格納できます。

自動車業界での実績を誇る BMI088 のジャイロ스코ープは、バイアス安定性が $2^\circ/\text{h}$ 未満、 15 mdps/K 未満の低 TCO(温度係数誤差)となっています。加速度計も 0.2 mg/K の低 TCO、 $230 \mu\text{g}/\sqrt{\text{Hz}}$ のスペクトル雑音を最大測定範囲 $\pm 24 \text{ g}$ で実現しています。

販売について

BMI088 は OEM でご利用可能で、2018 年 5 月に販売開始となります。

CES 2018 におけるボッシュのイベント:

- **ボッシュ役員の記者会見:2018 年 1 月 8 日(月)8:00~8:45 (現地時間)**、
会場: Mandalay Bay Hotel, **South Convention Center, level 2**; Mandalay Bay Ballrooms B,C&D
- **ボッシュのブース:2018 年 1 月 9 日(火)~12 日(金)**、Central Hall、ブース #14028
- CES 2018 におけるボッシュのハイライトをツイッターで紹介: **#BoschCES**
- **ボッシュのエキスパートによる講演会:**
 - **2018 年 1 月 9 日(火)1:30~3:15(現地時間)**
「[Connect2Car: Next-Gen Automobility\(次世代のオートモビリティ\)](#)」: Kay Stepper(ボッシュ北米法人副社長、ドライバーアシスタンスおよび自動運転を担当)、Las Vegas Convention Center、North Hall、N256
 - **2018 年 1 月 10 日(水)1:45~2:30(現地時間)**
「[Connected Vehicles in Connected Ecosystems\(ネットワーク化されたエコシステムにおけるコネクテッドビークル\)](#)」: Mike Mansueti(ボッシュ北米法人社長)、Smart Cities Conference、Westgate
 - **2018 年 1 月 11 日(木)11:30~12:30 (現地時間)**
「[The Future of Robots at Work and Home\(仕事と家庭におけるロボットの未来\)](#)」: Phil Roan(ロボティクスシニアエンジニア)、BSH Hausgeräte GmbH、Las Vegas Convention Center、North Hall、N258

報道用写真:1252955、1252956、1252957

報道関係対応窓口:

Christian Hoenicke

電話: +49 711 811-6285

ロバート・ボッシュの完全子会社であるボッシュ・センサーテックは、マイクロエレクトロメカニカルシステム (MEMS) 及びそのセンサーソリューションを幅広く提供する企業で、民生用機器のコネクションに貢献しています。ボッシュ・センサーテックはスマートフォン、タブレットPC、ウェアラブルデバイス、IoT (Internet of Things) などの用途に最適化されたMEMSセンサーとソリューションを開発し市場に送り出しています。ボッシュ・センサーテックの製品ポートフォリオは、慣性センサー (加速度、角速度)、地磁気センサー、環境センサー (気圧、湿度、ガス)、オプティカルマイクロシステムズと合わせて、ソフトウェアとインテリジェントな機能を組み込んだセンサーです。ボッシュ・センサーテックは2005年設立以来その市場におけるMEMS技術リーダーとしての地位を築き上げてきました。ボッシュは1995年以来世界をリードするパイオニアとして、またMEMSセンサーメーカーとして、現在まで90億個以上のMEMSセンサーを市場へ出荷しております。ボッシュのセンサーは世界のスマートフォンの4分の3に搭載されています。

詳しい情報は www.bosch-sensortec.com および twitter.com/boschMEMS をご覧ください。

モビリティソリューションズは、ボッシュ・グループ最大の事業セクターです。2016年の売上高は439億ユーロで、総売上高の60%を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ボッシュ・グループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズは、自動化、電動化、ネットワーク化の3つの領域においてグループの専門知識を統合させ、お客様にトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー／パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバーアシスタンスシステム／自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントやVehicle-to-Vehicle (車車間) およびVehicle-to-Infrastructure (路車間) 通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト／テクノロジー／サービスなどです。さらにボッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2016年の従業員数は約39万人 (2016年12月31日現在)、売上高は731億ユーロを計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングカンパニーとして、スマートホーム、スマートシティ、コネクテッドモビリティ、さらにコネクテッドイノベーションに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループはコネクテッドライフに向けたイノベーションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社450社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界120の拠点で約5万9,000人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886年にロバート・ボッシュ (1861~1942年) がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の92%は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っており、残りの株式は創業者であるボッシュ家とロバート・ボッシュ GmbH が保有しています。

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/Boschjapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)